



勉強の秋スペシャル 第 16 回

秋の特訓研修ご案内

日程

1 日目：令和 7 年（2025 年）11 月 2 日（日）13:00 ～ 17:00

2 日目：令和 7 年（2025 年）11 月 3 日（月・祝）10:00 ～ 17:00

会場 服部年金企画 5 階 研修室

定員 30 名（対面受講）

受講料（税込）	一般	2025 年度 年金教室受講者
対面受講（1・2 日目両日）	22,000 円	18,000 円
対面受講（いずれか 1 日）	12,000 円	10,000 円
Web 受講（1・2 日目両日）	20,000 円	16,000 円
Web 受講（いずれか 1 日）	11,000 円	9,000 円

講師紹介（1 日目）



漆原 香奈恵（うるしばら かなえ）

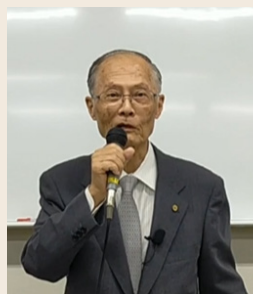
神奈川県社会保険労務士会に所属し開業 16 年目。厚生労働省年金局 年金広報検討会構成員。日本年金学会会員。開業当初に年金事務所等の年金相談員を経て、障害年金業務に注力。共著「知りたいことが全部わかる！障害年金の教科書」等、著書・寄稿多数。

『障害年金制度の課題と障害認定のあり方に関する考察及び再審査請求事例』

1. 障害年金制度の課題
2. 障害認定のあり方に関する考察
3. 再審査請求の認容決定事例
 - ①お亡くなりになられた後の不服申立
 - ②事例の再審査請求の論点と問題を検討
 - ③障害年金の請求から遺族年金・未支給年金の請求へ

現行の障害年金制度について、年金改正法附帯決議や社会保障審議会 年金部会などでも、様々な課題が取り上げられてきました。課題の傾向を整理し、近年の裁判例も参考に障害認定のあり方に関する考察をします。

また、最近の再審査請求の事例を挙げて解説し、一緒に問題を検討したいと思います。



石渡 登志喜（いしわた としき）

電子計測器メーカーで資材部長、営業部長、厚生年金基金常務理事等を経験し、定年退職後、社会保険労務士事務所開業。千葉県・東京都の年金事務所、街角の年金相談センター等の年金相談員及び各種団体の年金勉強会にて年金セミナー講師経験。雑誌・単行本等多数執筆。

短期要件の遺族厚生年金のうち厚生年金保険法

第 58 条第 1 項第 2 号及び第 3 号について

- (1) 保険料納付要件の原則と特例の変遷
- (2) 第 58 条第 1 項第 2 号の場合の留意点
- (3) 第 58 条第 1 項第 3 号の場合の留意点
- (4) 疑義照会回答票について
- (5) 社会保険審査会裁決事例について
- (6) 裁判判決事例について

講師紹介（2日目）



長沼 明（ながぬま あきら）

浦和大学客員教授。日本年金機構設立委員会委員・社会保障審議会部会委員などを歴任。日本年金学会会員。現在、地方公務員共済組合の組合員向けに『年金ガイド』（社会保険出版社のHP）を毎月執筆中。

1. 制度改正後の子の加算について

- (1) 遺族基礎年金の子の加算も、厚生年金から支給されるのですか？
- (2) 老齢厚生年金の子の加給年金額は、厚生年金加入 120 月で、要件を満たすのですか？
- (3) 老齢基礎年金の子の加算の算定式は・・・？
- (4) 子の加算の要件を両親が満たす場合、父にも母にも子の加算が支給されるのですか？

2. 制度改正後の遺族年金について

- (1) 改正後は、遺族基礎年金も所得要件は撤廃されるのですね！？
- (2) 5 年有期の遺族厚生年金を受給しても、老齢厚生年金の繰下げ受給はできるのですか？
- (3) 継続給付を判定する第 1 所得基準額とか第 2 所得基準額って、なんですか？
- (4) 死亡分割は、夫が死亡後、妻は遺族厚生年金の請求と同時に請求できないって本当ですか？



伊東 勝己（いとう かつみ）

東京都社会保険労務士会武蔵野統括支部武蔵野支部所属 (株)服部年金企画代表取締役社長
日本年金学会会員
・主著
「公的年金のしくみ」と年金の取り方と年金の「手続き」の深わかり（服部年金企画刊）。

「年金改正を巡る一考察」

改正法の深わかりには、公的年金制度の基底に流れる 3 つの視点が不可欠な前提です。

1. 必要給付原則
2. 賦課方式と同方式の持続性を図る収支相等原則
3. 基本権と支分権概念の理解・応用。

以上の視点を持って改正内容を矢のように貫き熱く語ります。



是枝 俊悟（これえだ しゅんご）

大和総研金融調査部主任研究員。社会保障審議会年金部会委員、日本年金学会幹事、東京都社会保険労務士会所属、CFP®。著書に『35 歳から創る自分の年金』（日本経済新聞出版社、2020 年）など。

2025 年年金改正法の背景・解説と、2030 年改正に向けた展望

1. 2024 年財政検証から見た年金の現状と課題
2. 基礎年金水準の確保に向けた課題
3. 2025 年法改正の全体像
4. 2025 年法改正の各項目の解説
(適用拡大、遺族年金、在職老齢年金、標準報酬月額引上げ、確定拠出年金見直し、など)

勉強の秋スペシャル 第 16 回 秋の特訓研修 お申込書

お名前	
郵便番号	-
住所	
電話番号	- -
メールアドレス	@
2025 年度年金教室受講者の方は○をご記入してください。	

いずれかに○をご記入ください。		
対面受講 (1・2 日目両日)		
対面受講 (いずれか 1 日)	11 月 2 日 (日)	
	11 月 3 日 (月・祝)	
Web 受講 (1・2 日目両日)		
Web 受講 (いずれか 1 日)	11 月 2 日 (日)	
	11 月 3 日 (月・祝)	



株式
会社

服部年金企画

〒164-001

東京都中野区中央 3-13-11 MGビル 405 号

お申込は弊社ホームページの服部年金ストアまたは FAX : 03-5348-6550 にて承っております。